

# 第39回県民総合スポーツ大会兼第25回埼玉県パラスポーツ大会 令和8年度彩の国ふれあいピックバレーボール大会（精神障害の部）

## 1 目的

彩の国ふれあいピックは、スポーツを通じて障害者の体力の維持、増進、並びに心身のリフレッシュを図るとともに、親睦を深め、障害や障害者に対する理解及び障害者スポーツの振興を図ることを目的とする。

## 2 名称

第39回県民総合スポーツ大会兼第25回埼玉県パラスポーツ大会  
令和8年度彩の国ふれあいピックバレーボール大会（精神障害の部）

## 3 主催

県民総合スポーツ大会埼玉県実行委員会

## 4 運営

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会、埼玉県障害者バレーボール協会

## 5 後援（予定）

埼玉県精神障害者社会復帰施設運営協議会、埼玉県精神障害者小規模作業所連絡会、埼玉県精神障害者団体連合会、埼玉県精神科病院協会、埼玉精神神経科診療所協会、社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会、公益社団法人埼玉県精神保健福祉協会、埼玉県精神障害者家族会連合会、きょうされん埼玉支部、埼玉県精神保健福祉ボランティアグループネットワーク、日本精神科看護技術協会埼玉県支部

## 6 協力

埼玉県バレーボール協会、埼玉県ソフトバレーボール連盟、各関係地区バレーボール協会

## 7 期日、会場

- (1) 交流大会 令和8年6月28日（日）  
リプロ武道館 主道場（埼玉県立武道）（所在地：上尾市日の出4-187）
- (2) 競技大会 令和8年11月28日（土）  
リプロ武道館 主道場（埼玉県立武道）（所在地：上尾市日の出4-187）

## 8 参加資格

次のすべての条件を満たす選手により構成するチームとする。

- (1) 令和8年4月1日現在、13歳以上(2012年4月1日以前に生まれた者)の精神障害者。
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。あるいは、その取得の対象に準ずる障害のある者。  
取得の対象に準ずる障がいのある者とは、次のいずれかの証明書の提出が可能な者とする。
  - 1 精神保健福祉センター所長の精神障害者福祉手帳交付済証明書の原本又は判定書の写し
  - 2 自立支援医療（精神通院）受給者証の写し
- (3) 埼玉県内に現住所を有する者。又は埼玉県内の施設等に入所、通所している者。

## 9 競技方法

- (1) 交流大会  
対戦方式等は、参加チーム等の事情に合わせて、監督者会議で決定する。
- (2) 競技大会  
トーナメント方式とし、3位決定戦を実施する。ただし、参加チーム数によるものとする。

## 10 申込方法

申込みフォームからお申込みください。

### (1) 交流大会

申込期間：令和8年6月12日（金）まで

<https://forms.office.com/r/r2EgcYxfGH>

参加者名簿【様式1】は、必要事項を記入の上、令和8年6月12日（金）までに大会事務局に送付（E-mail・FAX）してください。



### (2) 競技大会

申込期間：令和8年10月19日（月）まで

<https://forms.office.com/r/f5z7Y9M8nL>

選手エントリー用紙【様式2】は、必要事項を記入の上、令和8年11月4日（水）までに大会事務局に送付（E-mail・FAX）してください。



## 11 監督者会議

### (1) 交流大会

出場申込のあったチームによる事前打合わせ会議を令和8年6月20日（土）18時～オンライン会議で実施する。事前打合せ会議のURL、ID、パスコード等は、後日申し込みのあったチームにお知らせします。

### (2) 競技大会

令和8年11月上旬（日程が確定した時点で申込みチームに連絡します。）

出場申込みのあったチームの監督者による組合せ抽選・打合せ会議をZoomにて開催します。監督者会議のURLは、後日申し込みのあったチームにお知らせします。

## 12 参加費

### (1) 交流大会

1チーム 1000円（埼玉県障害者バレーボール協会非会員チーム2000円）

### (2) 競技大会

1チーム 3000円（埼玉県障害者バレーボール協会 非会員チーム 5000円）

※参加費は振込みとしますので、監督者会議で振込先・期日をお知らせいたします。

## 13 服装

### (1) 交流大会

ユニフォームがない場合は、運動できる服装でお願いいたします。

### (2) 競技大会

参加するチームは、原則、チーム内で統一されたユニフォーム等を着用してください。

チーム事情によりやむを得ない場合は、Tシャツやビブスの着用も認めますが、ビブスの下に着用するTシャツやパンツの色を統一するなどチーム内の統一性を保つようお願いします。

## 14 競技規則

### (1) 交流大会

令和8年度全国障害者スポーツ大会競技規則（（公財）日本パラスポーツ協会制定）及び（公財）日本バレーボール協会競技規則（6人制規則）に準ずるが、当日の参加者等の状況により、柔軟に変更する。

ネットの高さは224cmとし、6人制バレーボールのルールを適用する。ボールは、日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプ（モルテン製円周78±1cm、重量210±10g）を用いるものとする。その他、得点や男女の比率等は事前打合わせにて、参加チームの合意を得て決定する。

## (2) 競技大会

- ア 公益財団法人日本パラスポーツ協会が定める全国障害者スポーツ大会競技規則（令和8年4月1日より実施分）に準じて行い、全国障害者スポーツ大会競技規則に定める以外は、同年度の（公財）日本バレーボール協会競技規則（国際競技規則）によるものとする。ただし、監督者会議の申し合わせにより本大会特別規則（令和8年度彩の国ふれあいピックバレーボール大会（精神障害の部）競技実施要綱・競技規則）を別に設けることができる。
- イ チーム構成は、選手登録は18名以内とし、大会当日の選手は1チーム登録選手の12名以内、役員は3名以内をエントリーするものとする。役員は監督・コーチ・マネージャー各1人ずつで構成する。
- ウ ネットの高さは2m24cmとする。
- エ ボールは、日本ソフトバレーボール連盟公認球ソフトバレーボール球・糸巻きタイプ（モルテン製円周78±1cm、重量210±10g）を用いるものとする。
- オ チーム構成は男女混合とする。また試合中は少なくとも1名以上の女性プレーヤーが出場していなければならない。
- カ 全試合3セットマッチとする。
- キ 1セット25点のラリーポイント制とし、2セットを先取したチームを勝ちとする。なお、得点が「24対24」の同点となった場合、それ以降は、2点リードしたチームがそのセットの勝者とする。
- ク 第3セットは25点制で行い、コートの変更はいずれかのチームが13点先取したときに行う。

## 15 表彰

競技大会1位～3位のチームに楯と賞状を授与する。

## 16 傷害保険

申込書の提出に基づき、大会当日のみ主催者で傷害保険に加入します。

<保障内容>

通院時：1日 1500円、入院時：1日 3000円、死亡時：300万円

## 17 全国障害者スポーツ大会代表選手選考

競技大会は第26回全国障害者スポーツ大会関東ブロック予選会埼玉県代表選手候補者の選考対象大会です。

代表選手希望者は、申込書選考希望欄に「有」または「無」のいずれか1つを記入してください。

## 18 その他

- (1) 大会中の疾病・傷害などの応急処置は主催者側で行います。ただし、その後の処置についての責任は負いません。なお、参加者は保険証を持参してください。
- (2) 大会で撮影する写真等は、障害者スポーツに関する広報用として使用する場合があります。選手の方はご了承の上、大会に参加されますようお願い申し上げます。

申込・問合せ先(大会事務局)

一般社団法人埼玉県障害者スポーツ協会

TEL 048-822-1120(平日) FAX 048-822-1121

E-mail 2004@sainokuni-sasa.or.jp

〒330-8522 さいたま市浦和区大原3-10-1 埼玉県障害者交流センター内

HP <https://sainokuni-sasa.or.jp>